

題 言

既 に 十 年 の 遅 刻

研究の足らざる工事は常に材料と機械とに引ずられてゐる様である。工事が發達せざる間に、材料や機械は日一日と進歩改良されて行く。

現在の工事施工法は材料や機械の知識なくして満足な事は出来なくなつた。然も其の材料や機械は日進月歩の勢で改善されつゝある。昨日の材料は必ずしも今日の適材ではない、況んや昨年經驗したる機械は今年の工事設備として既に不經濟なものが多いのである。

勿論無暗に新しき材料や機械を用ひて失敗する事も多い。それは取扱が下手なる故であつて、必ずしも材料や機械の罪ではない。

工事の第一線に立ち、工事に成功せんとするものは、常に此の最新の材料と機械とを知り、之を迅速に適用すべきである。ボンヤリとして舊態に囚はるゝは今日に於て既に十年の遅刻である。

敢て本號を工事新知識號とする所以である。